

活動報告

マンション管理&修繕セミナー

2017年6月3日(土) 13:00~16:30
横浜技能文化会館 801号 視聴覚研修室

- 第1部 マンション大規模修繕工事を成功させるために知っておきたい
「責任施工方式と設計監理方式の違い - 2種類の方法のメリット・デメリット
- 第2部 外壁補修及び塗膜更新について
- 第3部 マンション管理組合による自主点検と建物調査・診断
- マンションを自分達で守るために

▶ 第1部 責任施工方式と設計監理方式の違い

1.ストック再生のための技術

講師 オフィスレコン株式会社 代表取締役 渡邊 一之 当協会副理事長

【概要】

責任施工方式と設計監理方式 それぞれのメリット・デメリット
設計監理方式での大規模修繕工事の進め方

▶ 第2部 外壁補修及び塗膜更新について

講師 CAC株式会社 加治 滝一 NPO法人職業能力開発・就業支援協会 主任講師

【概要】

外壁及び塗膜の劣化のシステム
改修方法について

▶ 第3部 マンション管理組合による自主点検と建物調査・診断

講師 アーバン・スペース建築事務所 代表 五十嵐 一夫 当協会理事長

【概要】

日常点検の必要性
点検方法について

▶ 第4部 Q&A

- Q 建物の寿命を決めるのは鉄筋の被り厚だけか？
寿命はどのぐらいか？
- A 他に地盤にもよる
防水性能を上げることが重要
ある程度の年数になったら、先のことを考慮して長期修繕計画を立ててほしい
それによって寿命は変わってくる。
- Q 責任施工方式と設計監理方式、どちらが多いか？
費用的にはどちらが安い？
最初の大規模修繕工事では7割ほどが責任施工方式を用いるが、2度目になると逆転。
費用はトータル的には同じぐらいになる。